



SESERAGI-MISHIMA  
ROTARY CLUB  
WEEKLY REPORT

クラブ  
週報

2009～2010年度 RI会長 ジョン・ケニー

RIテーマ THE FUTURE OF ROTARY IS IN YOUR HANDS ロータリーの未来はあなたの手の中に

クラブ会長基本テーマ「笑顔で奉仕 楽しい仲間作り」 会長 山梨一正  
副会長 西原克甫 幹事 中山和雄

事務所 三島市中央町4-9 小野住環中央町ビル2F  
TEL.055-976-6351 FAX.055-976-6352

<http://www.seseragi-mishima-rc.gr.jp>

せせらぎ三島ロータリークラブ 検索

第981回 例会  
2009.12.18(金)晴

司会:石井邦夫君 指揮:土屋 巧君  
ロータリーソング「奉仕の理想」

例会場 ブケ東海三島  
TEL.055-984-0120  
毎週金曜日 第1・第3 夜間例会

## 会長挨拶

### せせらぎ三島ロータリークラブ

会長 山梨一正君

皆様こんばんは。今日はせせらぎ三島ロータリークラブのクリスマス家族例会に多数の方にご参加いただきまして誠にありがとうございます。

今日の企画は、親睦委員会の加藤さんを中心に委員の方々のご苦勞により開催することができました。一足早いクリスマス家族会ではありますが、今年度の私のテーマでもあります「笑顔を取り入れていただき、テーマも「笑顔で集うクリスマスの夕べ」です。クリスマスの日誰もが笑顔で幸せになる日だそうです。

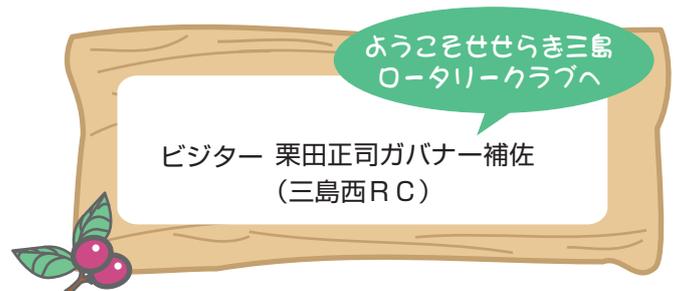
アメリカの地方の町に一人の青年がいました。青年は職もなくお金もなく数日間何も食べていなかった。クリスマスの夜、空腹に耐えかねて無意識のうちに小さなレストランに入りました。美味しい食事を満腹になり、代金を支払うとき、どうしようかと躊躇している姿を見ていたオーナーが支払伝票と一緒にお客様の落し物ですと言って20ドルを添えて差し出したそうです。青年はさりげなくありがとうと言って支払いを済ませ、半信半疑の気持ちで店を出ました。しかし持っているはずのないお金を落とすはずもなく、数日後に、青年がその店のオーナーを訪ねました。すると店の主人はクリスマスの日誰でも幸せになれる日なんですよと笑顔で言われたそうです。その心がよほど嬉しかったのでしょう。自分もいつかはそのようなことができる立場になれるように一身に努力し、事業を成功させ、数年後、その町にはクリスマスの夜になると恵まれない人たちに20ドル札をプレゼントするサンタクロースが現れたそうです。奥様にも内緒で続けた25年目のクリスマスの数日前、町中で話題となっているサンタクロースの身分をテレビで明かしたそうです。なぜなら彼は癌で、あと数ヶ月の命であることを宣告されたのでした。そして、その年のクリスマスの日、いつもと同じように20ドル札をプレゼントして回るサンタクロースが現れました。数日後、彼は52歳の若さで亡くなったそうです。20数年間に彼がプレゼントしたその額は150万ドル(日本円で1億4千万円)でした。そして翌年

のクリスマスの日がやってきました。ところがあるはずのないサンタクロースが現れ、20ドル札をプレゼントする姿がありました。彼の意思に共鳴し、また、今ある自分に感謝の気持ちを持った方々がクリスマスの日には全ての人が幸せになれる日を合言葉に今もなお続けているとのことです。今日はせせらぎ三島RCの親睦委員会の方々がサンタクロースです。笑顔で幸せな一刻を過ごしましょう。

## 出席報告

	出席総数	出席率	メイクアップ	修正出席率
前々回	26/38	68.42%	28/38	73.68%
今回	37/39	94.87%	会員総数	39名
欠席者	あなたが見えなくて残念でした。			

新井君、金澤君



## 幹事報告

幹事 中山和雄君

- 2009～2010年度 I・Mのご案内とお願いが来ています。  
IMのテーマ  
「活力あるロータリークラブを目指そう」  
開催日 平成22年2月14日(日)  
開催場所 ブケ東海三島  
登録受付 14:00～14:30  
プログラム  
全体会議 14:30～15:30  
基調講演 15:50～16:50  
講師 司葉子さん  
(東京恵比寿ロータリークラブ在籍)  
懇親会 17:00～18:30

# クリスマス家族例会

